

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

評価年度

令和3年度

1 基本情報

公の施設名	相模原市立総合水泳場(さがみはらグリーンプール)
指定管理者名	静岡ビル保善・コナミススポーツグループ 【構成団体】 静岡ビル保善(株)、(株)コナミススポーツクラブ
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
施設設置条例	相模原市立総合水泳場条例
施設の設置目的	生涯スポーツの振興を図り、市民の健康で文化的な生活の向上に寄与するため
施設概要	<ul style="list-style-type: none"> ・所在地:中央区横山 5-11-1 ・構造:鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 ・敷地面積:27,456.28㎡ ・建築面積:10,523.60㎡ ・建築延床面積:16,126.50㎡(地階1,326.10㎡、1階10,040.10㎡、2階4,499.70㎡、3階260.60㎡) ・開館:平成9年5月20日 ・メイン(50m)プール:50m×25m、10コース、水深2.0m～0.5m(可動床)、国際公認8コース、短水路、公認16コース(8コース×2面) ・飛び込みプール:22m×25m、水深5.0m～0.4m(可動床)、国際公認 ・サブ(25m)プール:25m×17m、水深1.2m、公認8コース ・メインプール観覧席:椅子席2,043席、立見席1,000人相当、車椅子用観覧席 ・サブプール観覧席:椅子席56席 ・トレーニング室:サーキットトレーニング、ウェイトトレーニング及び疲労回復等の各機器 ・会議室他:会議室(90席)、競技会関係諸室、事務室等
施設所管課	市民局 スポーツ推進課

2 管理実績

項目(単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数合計(人)	386,040	405,563	360,061	95,880	154,612		
利用料金合計(円)	74,285,324	77,768,509	77,776,765	25,864,996	44,189,316		

3 成果指標の達成度

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
D	<p>【評価理由】 成果指標の達成度は以下3つの指標の平均値が「約59.9%」となるため「D評価」となる。 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設休止、供用時間の短縮、利用者定員の制限及びトレーニング室の機器の間引きを行ったこと、また利用者においても利用自粛の傾向が強く、未達成はやむを得ない状況であった。施設としては感染拡大防止のために徹底した対策を行い利用者の安全安心な利用に寄与した点を評価したい。</p> <p>【委員会意見】 施設休止等の影響で、利用者数が大幅に減少したことはやむを得ない結果であるが、コロナ禍において大きな問題もなく運営できている点、目標値には達していないが、観客入場制限とトレーニング室での適切な予防措置を行い運営した点は、評価できる。</p>

※令和2年度及び令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大に伴う施設休止の影響を考慮し、施設の開所日数や利用制限を踏まえ、目標値を修正した（令和2年度及び令和3年度における目標値の（ ）内の数値は修正前の目標値）

指標 1	
指標名 (単位)	プール一般利用人数(人)
指標式と指標の説明	年間の一般利用人数(プール)

項目 (単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値 (人)	177,000	179,000	153,400	52,507 (156,600)	84,108 (159,900)	163,300	
実績値 (人)	138,400	140,989	133,874	45,283	59,591	—	
達成度 (%)	78.2%	78.8%	87.3%	86.2%	70.9%	—	

指標 2	
指標名 (単位)	プール専用利用件数(件)
指標式と指標の説明	年間の専用利用件数(プール)

項目 (単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値 (件)	1,400	1,450	1,900	1,226 (1,960)	1,520 (1,980)	2,000	
実績値 (件)	1,309	1,259	1,235	613	918	—	
達成度 (%)	93.5%	86.8%	65.0%	50.0%	60.4%	—	

指標 3	
指標名 (単位)	トレーニング室一般利用人数(人)
指標式と指標の説明	年間の一般利用人数(トレーニング室)

項目 (単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値 (人)	87,000	89,000	69,400	13,988 (72,800)	44,435 (76,400)	80,200	
実績値 (人)	83,502	77,842	62,931	14,892	21,546	—	
達成度 (%)	96.0%	87.5%	90.7%	106.5%	48.5%	—	

4 事業の実施状況

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
B	<p>【評価理由】 達成度が「約97%」となるため「B評価」となる。 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、事業の定員数や事業自体の大幅な見直しが必要となった。そうした中で、施設特有の事業等を最大限実施し、実施した事業については、クラスター発生も無く、参加者の安全に尽力し実施していた点を高く評価する。</p> <p>【委員会意見】 多くの感染症対策が必要な屋内施設であるが、クラスターの発生などの大きな問題もなく、100をこえる事業を展開したことや参加者のために事業形態を変更したことは評価できる。</p>

市が指定する事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者等	評価
飛込練習会	通年	有資格者を対象に飛込競技の技術向上を目指します。年間36回開催 延べ388名参加	○
リズムウォーキング(木曜)	通年	音楽に合わせて水中を歩く・運動する事で脂肪燃焼効果を目標とします。50mプールで実施。年間33回開催。延べ275名参加。	○
リズムウォーキング(金曜)	通年	水の特性を生かし、水中を歩く事で脂肪燃焼効果を目標とします。飛込プールで実施。年間23回開催。延べ176名参加。	○

企画提案事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者等	評価
わくわく親子水泳教室	通年	親子のスキンシップを図り、楽しく水慣れを行う講座。年間7回開催。延べ54組参加	○
泳力アップ講座	通年	種目別に泳力の向上と技術の向上を目標とした水泳教室。年間18回開催。延べ104名参加。	○
ジュニア泳力アップ講座	通年	泳法別に技術を習得し、泳力の向上を目的とした小学生対象の水泳教室。年間4回開催。延べ143名参加。	○
ストレッチ	通年	健康維持や柔軟性向上を目的としたストレッチのやり方を習得する教室。年間19回開催。延べ97名参加	○

自主事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者等	評価
幼児水泳教室	春季・秋季・冬季	3歳～6歳を対象とした泳力別クラス編成での水泳教室。1期10回開催。延べ751名参加。	◎
成人3回水泳教室	通年	各泳法を3回の参加で習得する事を目標とした成人対象の水泳教室。全12回開催。延べ141名参加。	◎
フィン水泳1回教室	通年	フィン水泳を体験していただく初心者向けの教室。全12回開催。延べ34名参加。	◎
太極拳24式・功夫扇	通年	太極拳基礎クラスを複数回受講された方を対象とした教室。各月4回開催。延べ81名参加。	◎
ZUMBA	通年	ダンス系のエクササイズにより、体力増強、筋力向上、脂肪燃焼を目的とした教室。各月4回開催。延べ81名参加。	◎

5 利用者の満足度

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
A	<p>【評価理由】 達成度が「約109.6%」となるため「A評価」となる。 昨年度よりも短い期間で多くの回答数を得たこと、また、満足度についても例年高い評価を得ている中で、さらに数値が上昇しており、高く評価したい。</p> <p>【委員会理由】 コロナ対策を十分に行い、高い満足度を維持している点は大きく評価できる。今後も市民への施設情報の発信を積極的に行っていただき、満足度の向上に期待する。</p>

利用者満足度調査	
調査手法/サンプル数	12/6～1/23(49日間)に記入式アンケートを職員により無作為に配布及び施設内設置、インターネットでの回答可能サンプル数494件
目標値の基準	総合満足度評価 満足・やや満足 90%以上

項目（単位）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度
目標値（%）	90	90	90	90	90	90	
実績値（%）	98	97	97	97	99	—	
達成度（%）	108.9%	107.8%	107.8%	107.6%	109.6%	—	

その他の取組		
取組事項	時期	取組内容
ご意見箱の設置	通年	記入用紙と筆記用具を常設し、即時対応可能案件は原則翌日までに掲示若しくは専用ノートで回答。組織的検討必要案件は関係者で情報を共有し検討後に回答。
初回者アンケート	通年	初めて利用する方へマンツーマンで対応。施設利用後に簡易アンケートを実施してご意見を頂く。
第三者モニタリング	年1回	全国の統一基準で自らの施設経営能力、業務レベルの位置関係を把握する目的で、外部専門機関に委託し、年度ごとに書類検査実施調査を行う。

6 施設の経営状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
S	<p>【評価理由】 利用料金収入及び自主事業収入は前年度と比較すると回復傾向にあるが、施設休止等により、令和元年度の数値までは回復していない。しかしながら、市からの補助金等により黒字となった。その黒字分について、施設修繕等に還元していただいた点について評価する。</p> <p>【委員会理由】 指定管理者の財務状況調書について、静岡ビル保善株は利益を計上されており、経営は安定している。投資等是一部あるが、純資産に比べれば通常の範囲で投機的な投資とは思えない。構成団体であるコナミスポーツ株は2期連続で赤字であり、非常に厳しい経営が続いている。コロナの影響とは思いますが、このまま続くと問題が出る可能性があるが、前年より赤字も縮小しており、回復の途上と思われる。以上のことから、「団体本体の経営状況について特段の問題はない」と評価する。施設収支については大きく黒字となっており、黒字分の利益還元については黒字額に対する割合の50%を超えているため評価できる。今後も引き続き施設及び利用者への還元を期待したい。</p>

施設の収支概要		※直近3年間について記載 (千円)		
項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
収入 (a)	364,338	375,482	371,775	
指定管理料	283,345	281,059	274,587	
利用料金収入	77,777	25,865	44,189	
その他の収入	3,216	68,558	52,999	
支出 (b)	360,284	337,509	353,357	
人件費	116,745	112,426	121,486	
本社管理経費	7,944	8,253	8,410	
その他の支出	235,595	216,830	223,461	
本体事業収支 【(a)-(b)】 (c)	4,054	37,973	18,418	
自主事業収入 (d)	51,458	9,734	22,054	
自主事業支出 (e)	52,888	24,787	32,814	
自主事業収支 【(d)-(e)】 (f)	-1,430	-15,053	-10,760	
全体収支 【(c)+(f)】	2,624	22,920	7,658	
備考				
団体の財務状況	団体本体の経営状況について特段の問題はない。			

7 管理業務の履行状況

検査方法	市チェックリストに基づき、指定管理者へのヒアリング・現地確認により検査を実施	
実施時期	令和4年2月24日	
検査項目	確認結果	備考
管理業務	適正に実施	
危機管理	適正に実施	
人員配置・地元活用	改善済	労働者からの申し出に基づいて再度確認した結果、労働状況台帳に不備が確認されたが、確認体制の見直し等を行い改善した(令和3年4月)
現金管理	適正に実施	
会計・経理	適正に実施	
情報セキュリティ	適正に実施	
情報公開・個人情報保護	適正に実施	
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	
加点事由	具体的内容	
有	施設開館から20年以上が過ぎ施設の老朽化が進む中、維持管理計画表を作成し、設備や機器の長寿命化を図るため、部品交換や修繕を早期に実施されていること、収支において黒字となったものを修繕等へ還元したことから加点するもの。	

8 ウェブアクセシビリティ

ホームページの作成	有
-----------	---

ウェブアクセシビリティの取組項目	取組状況
機種依存文字を使っていない。	○
ページ内の文字の大きさを変えることができる。	×
単語の途中にスペースや改行を入れていない。	○
ページ内容を的確に表しているタイトルが付いている。	○
ダウンロードできるファイルには、ファイルの種類とサイズを記載している。	○
画像には、代替テキスト等を付与し、支援技術利用者にも適切な代替情報を提供している。	○
背景色と文字色にコントラストを確保するなど、色使いに配慮している。	○
その他取り組んでいること	インスタグラム、ツイッターでの施設情報の発信

9 指定管理者の自己評価

新型コロナウイルス感染症防止対策として時間短縮や施設休止の期間があり、通常の運営が出来たのは12月以降となった。各事業はほぼ計画通りに実施していたが、参加者の減少を食い止める事は出来なかった。維持管理については可動床工事が1月後半から約1ヶ月間実施され、競技会や事業が実施出来ない影響があった。運営と管理、いずれも満足出来る結果では無いが、施設での大きな事故や事件、集団クラスターなどは発生していない為、安全な施設運営と感染症拡大防止対策は出来ていたと評価したい。

10 所管課意見

成果指標の達成度については新型コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく受けた結果となかったが、利用者の安心・安全を考えた維持管理及び施設運営ができている点は高く評価する。また、自主事業を始めとした各種事業においても、コロナ禍の中で多くの事業を実施出来たことは、利用者の確保、そして市民の健康促進に寄与したと言える。そのような努力が利用者満足度の増加という結果に結びついていると考えられる。

今後も引き続き公共施設の指定管理者として利用者のニーズを満たすとともに、安全、快適な施設運営に努めてもらいたい。

11 選考委員会意見

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う施設休止等の影響がある中で、段々と制限が緩和されているが、クラスターの発生など大きな問題もなく、管理運営を実施している点は評価できる。今後も引き続き、利用者増加に向けて工夫を重ね、精進してほしい。

総合評価（自動判定）

B

(60/100)

